

Hello!!
TAIWA LIFE!

さあ、はじめよう!

たいわLIFE

CASE
01



SPECIAL
CROSS
TALK



CASE
02



CASE
03



大和町移住・定住のススメ

TAIWA TOWN

職住近接、仕事も暮らしも充実のまち、大和町

宮城県のほぼ中央部、仙台市の北に位置する自然と利便性が調和した町です。七ツ森や南川ダムなど自然豊かな環境が魅力で、四季を感じながら暮らせます。

町内にはトヨタ自動車東日本をはじめとする自動車関連産業や物流企業などが立地する「第一仙台北部中核工業団地」、東京エレクトロン宮城など高度先端技術産業の集積地「大和リサーチパーク」、トヨタバッテリーや工業団地群の流通を担う物流企業が立地する「大和流通・工業団地」があり、研究開発型企業の誘致が加速しています。また公立の宮城大学（看護学群・事業構想学群）があり、若者や教育関係者が集う学術拠点となっています。

自動車関連産業などが集積する工業団地



大和町5つのエリアMAP



七ツ森湖周辺の大人気アウトドアスポット



数字で見る大和町

人口 **27,903** 人
(令和7年4月末日現在)

医療機関 **20** 施設
(総合病院1、一般診療所10、歯科9)

世帯数 **12,684** 世帯
(令和7年4月末日現在)

保育所・こども園など **11** 施設
(3年連続待機児童0人)

NUMBER OF TAIWA TOWN

小学校 **6** 校 中学校 **2** 校
(ICT化、給食費無償) (ICT化、給食費無償)

高等学校 **1** 校 大学 **1** 校
(公立高校) (公立大学)



堀籠さんのもとで農業について学ぶ石橋さん。間もなく定植予定のブロッコリーの苗を確認。

元・プロ野球選手であり、現在は大和町の地域おこし協力隊員として活動する石橋良太さん。大和町吉田の地域農業の担い手である堀籠昭幸さん。

お互いの得意分野を活かしながら、協働しているお二人にお話を伺いました。

Q お二人の出会いから現在の活動内容まで教えてください。

石橋 知り合いにここへ連れてきてもらった感じです。

堀籠 初めて来たのは4月末。あの時、石橋さんにサインもらったんだよ。まさか、一緒に作業するとは思わなかったね。

石橋 ダメもとで「農業教えてください!」と。そこからゴールデンウィークを挟んで、1ヶ月後には動いていましたね。6月から大和町吉岡地区に暮らし始めて、堀籠さんに農業のノウハウについて教えてもらいながら、借りている1.5haの畑でネギを育てています。

堀籠 うちの畑でも、石橋さんの畑でもネギをやっていて、お互い共通してできるところは協働しています。例えば、うちでブロッコリー定植したら、次の日は石橋さんのところに植えたりとか。会社としては作業人員は足りていたんだけど、石橋さんの発信力とか販売力に期待して受け入れることになったんだよね。

石橋 この方々には、本当に温かく迎え入れてもらいました。

堀籠 従業員も年代的に近いね。うちは2023年に会社を立ち上げて、いろいろ模索していたから、消費者目線を持った石橋さんが入ってくれて、別の角度から何かできるんじゃないかと思っています。

石橋 農作業の記録用として、Instagramで写真をアップしていますが、ユーザーの反応は今は意識していないです。商品を出荷販売する段階になって「これだけ手間と時間がかかっているんだ」と知ってもらえる、そんなストーリーが見えればと思っています。

堀籠 高齢化が進んで後継者不足もある中で、石橋さんが情報発信して、少しでも若い人がとどまって農業に就いてもらえるとうれしいよね。

Q 農業を仕事にしようと思ったきっかけは?

石橋 宮城県に来なかったら、農業を身近に感じることはなかったかも。選手時代、オフシーズンにリンゴ狩りに行ったんですよ。あまり期待せずに行ったら、めちゃくちゃ楽しかった。引退後も、米を作っている農家に会いにいたり、高校や大学時代の仲間と農業に関わる人と話したりして、一緒に仕事が出来たらいいなと思って、会社を立ち上げました。選手時代からいろいろなつながりがあったので、何かやるってなったら、地元大阪ではなく宮城というイメージでしたね。



石橋さんが借りている約1.5haのネギ畑。6月に苗を定植して、11月に収穫予定。草取りも丁寧に行いながら、ネギの生育を見守っています。

お互いの強みや専門性を活かし、高い成果を目指す

師匠、農業のこと

もっと教えてください! //

石橋さんの熱意と発信力。

期待しているよ! //

ネギ農家(元プロ野球選手)

石橋 良太 さん

RYOTA ISHIBASHI

大阪府・堺市出身。2015年に東北楽天ゴールデンイーグルスに入団。ピッチャーとして活躍後、2023年引退。東北の生産者を応援するため、農産物の通販を行う『ビズエース』を立ち上げる。2025年6月から、大和町初の地域おこし協力隊員として農業に従事しつつ、地元高校での野球指導など多方面で活動中。

株式会社大輪 代表取締役

堀籠 昭幸 さん

KAZUYUKI HORIGOME

大和町吉田字金取北地区出身。生まれ育った地域の農業発展のため、2023年に生産農業法人『株式会社大輪』を設立し、代表取締役を務めている。米、大豆、ピーマン、ネギ、白菜、ブロッコリーなどを栽培。石橋さんの師匠として、農業のノウハウを教えている。

堀籠 でも、何も無い人がイチから農業始めるってやっぱり大変だよな。農地も施設も作業場所もない、場所によっては電気やガスもない場合もあるし。外部から来た人が新規就農するときに、それをどういう形で軌道にのせるかを考えなきゃいけないよね。

石橋 僕の場合は、大輪さんとのご縁があって、施設の一部を使わせてもらいながら農業指導を受けつつ、自分の畑で作業することができています。地域おこし協力隊員になれたのもタイミングが良かった。

堀籠 とにかくチャレンジ精神とパワーがあるよね。農作業に対してまっさらな頭で来ているから、しんどい作業も尻込みせずに、暑い中でもが一つとやってくれる。これは他の従業員も刺激を受けてるみたいだよ。

石橋 暑さには強くなったかな。30℃くらいなら全然涼しい(笑)。さすがに、35℃超えとなかなか作業が進まないなぁと感じますけど。

Q これからのやりたいことや抱負は?

石橋 精いっぱい勉強して、まずは自分の生活を成り立たせること。そこから、大和町で農地を増やして大きくしたいです。アスリートのセカンドキャリアとして、体験したことを発信するためにも、まずは自分が成功しないと説得力がないですよ。しっかり稼いで、胸を張りたい。今はネギを大和町の特産にするのが目標ですが、それだけにこだわらず、ブロッコリーや白菜などいろいろな作物に挑戦したいです。

堀籠 曲がりネギをやっているんだけど、まだまだ無名だよな。できれば、仙台のセリみたいなブランド力をつけたい。収穫したらハウスに運びこんで、ネギを伏せて少しずつ曲げていく。手間をかけることで甘く柔らかくなるんだけど、去年は棒ネギの方が高く売れて悔しかったなあ。曲がっているから料理しにくいって言われて(笑)。曲がりネギの魅力が伝わってなくて、まだまだPR不足だよな。

石橋 そうなんですな。

堀籠 ネギに限らず商品作物をどうやって売るかは大事だよな。

例えば、うちがピーマン毎日10ケース出しても量が少ないから相手にされない。でも、ピーマンやネギと一緒に出して2人でやればケースが増えて、市場関係からも高く買ってもらえる。それを3人、4人と増やしていければ、売の力があがっていく。そういうところまで持っていきたい。



農作業に欠かせない資材や軽トラなどは『大輪』が提供。

Q 大和町の魅力はどんなところ

石橋 ひと言でいうと『ちょうどいい』かな。近くないけど、遠くない。利府町や名取市のような感覚で、1時間もかからずに仙台市から来られるのは、大和町の魅力じゃないですか。コストコとか、仙台市までの道中に僕の好きなものがいっぱいあるし。生活の拠点としてはおすすめですよ。

堀籠 ずっと住んでいて思うのは、住みやすさ。仙台市からも近くて恵まれた場所だし。吉岡地区には飲食店もスーパーも充実しているので、全く不自由しない、それは当たり前だと思ってたけど、石橋さんと出会ってそれを再確認したよね。

CASE
01

のびのび遊んで学ぶ子どもの姿に 改めて気付くふるさとの魅力

夏はホタル、冬は雪など、
季節が感じられるのが魅力です！



CATEGORY

Uターン

AREA

宮床地区（栃木県から移住）

FAMILY DATA.

内田邦昭さん(45)、麻美さん(38)、
柊音ちゃん(8)、純歌ちゃん(6)、夢奏ちゃん(3)。



じいじと一緒に育てた庭の野菜畑。「ナスもスイカも大きく育ったよー！」



自宅の同敷地内には、麻美さんのご実家があり、ご両親と曾祖父がお住まい。



柊音ちゃん、純歌ちゃんはカードゲーム中。夢奏ちゃんはキーボードで演奏♪



後ろに見えるのは、麻美さんも通った『宮床小学校』。ジャングルジム、ブランコ、ターザンロープ、鉄棒など遊具が充実。

住まいの決め手は実家

邦昭さんの仕事の都合で、栃木県壬生町に6年暮らしていた内田さんご家族。移住のきっかけは、邦昭さんの異動と長女の柊音ちゃんの小学校入学でした。「パパの勤務先が宮城県多賀城市に変わることに合わせて、初めは塩竈市や大和町のもみじヶ丘などを移住先に考えました。いろいろ探していく中で、私の父から畑だったこの場所を譲ってもいいよと（麻美さん）。ご実家の敷地の一部を譲り受けつつ、『子育て世帯等移住・定住応援事業』も活用して、マイホームを新築。「宮床地区向けの補助金があるのも知っていましたし、何より、私が仕事で留守にすることも多いので、妻の実家の近くなら安心だと思いました（邦昭さん）。麻美さんのご両親は、孫の登校に付き添ったり、庭と一緒に野菜を育てたりしながら、三人の孫の成長を近くで見守っています。

ふるさとで子どもを育てる

現在、柊音ちゃんと純歌ちゃんが通う宮床小学校は、かつて麻美さんも通った母校。「当時の校舎と体育館が残っていて、

内田さん おすすめSPOT



蛇石せせらぎ公園

休日に出かけるという『蛇石せせらぎ公園』。じゃぶじゃぶ池やせせらぎ広場などがあり、子どもと一緒に水遊びが楽しめるそうです。「川に魚がめっちゃいるんだよー！」と教えてくれたのは純歌ちゃん。内田さんご家族の思い出がいっぱいの場所です。

Hello!!
TAIWA LIFE!



を促すために「子育て支援住宅」を整備しています。宮床地区にも、子育て支援住宅が増えつつあります。「子育て支援住宅の近くに『中野地藏尊』があるのですが、ここは子育て地藏として有名。あぐらをかいているお地藏さんの膝に子どもが座ると、お地藏さんが喜んで体を揺らすという逸話もあるんです（麻美さん）。幼い頃の麻美さんもお地藏さんの膝に座ったことがあるそうです。「子育てに縁がある地域だと思うので、支援住宅に暮らす人も含めて、子育て世代が増えるといいですね（麻美さん）。」ここで暮らす魅力を改めて何うと「ここは地域の方の顔が見えて、子ども達を見守ってくれる雰囲気が心強いです（邦昭さん）」とのこと。宮床地区ならではの深い信頼関係や一体感が、子育て世代の安心感につながっているようです。

そこに子ども達が通っているのはうれしいですね。全校生徒が約50人と規模は小さいですが、その分、先生の目が行き届いているのを感じます。また、放課後に子どもを預かってくれる児童館も小学校のすぐ近くなので助かっています（麻美さん）。夏はホタルが舞い、冬は雪が降る自然豊かな宮床地区。「この魅力は、春夏秋冬が感じられること。雪でかまくらや滑り台を作る遊びは、栃木ではできませんでしたから（麻美さん）」「引っ越してきて思ったのは、夏も涼しいこと。都会の暑さとの違いを感じます（邦昭さん）。」内田さんご家族のお話から、自然豊かなふるさとで、ゆったりと過ごしている雰囲気が伝わってきます。



新たな人の流れに期待

大和町では、宮床・吉田・鶴巣・落合地区において、子どもを持つ世代への定住

移住者の声 Voices of Immigrants



(30代女性)

補助金の手続きが思ったより簡単にできました。地域の方や役場の担当者のサポートが丁寧でした。



(40代女性)

以前住んでいた場所では、医療費助成を受けるには所得制限がありましたが、大和町は所得制限がなくとても助かりました。

まちづくり政策課から

子育て世帯の移住を応援！

大和町では、子育て世帯が住宅を購入・新築・リフォームを行った場合に補助金を交付しています。
(地区要件あり)詳しくは11ページ01へ。

CASE
02

より豊かに、自分達らしく生きるために 広々とした庭がある戸建て住宅を購入



仙台に近くて、自然が豊かなところ。
ご近所の方も優しいです。



愛知では実現できなかったのびのびとした
大和町の暮らしに大満足の2人。



広々とした庭では、バジルやトマト、
スイカなどを栽培中。



地域の方々と一緒に苗を植え、
手入れをした美しい花だん。

CATEGORY

1ターン

AREA

吉田地区(愛知県から移住)

FAMILY DATA.

大山フェルナンドさん(37)、ナタリアさん(33)。
ご夫婦ともにブラジル国籍。現在は猫3匹も同居中。

やりたいを叶えるために

お二人はブラジル国籍ですが、祖父や祖母が日本人であり、日本に縁があります。フェルナンドさんは17歳、ナタリアさんは9歳の時に家族とともに日本へ移住してきました。いとこの誕生日パーティで知り合い、愛知での生活を経て、転職のため2017年に大和町を訪れます。「大和町に1年住んだのですが、自然がとても美しいし、愛知に比べて家賃も物価も安い。人も優しいし、のびのび暮らせて心地よかったです(フェルナンドさん)」。愛知に戻った後も、忘れられなかった大和町での暮らし。上司に相談をしたところ、大和町への再びの転職が実現します。「愛知はブラジル人も多いし、病院や役所には通訳もいて、車が無くても生活できます。ですが、大和町での暮らしの方がもっと魅力的でした」と話すフェルナンドさん。「東日本大震災があったため、家族には心配されましたが、狭い空間で暮らす都会より快適だと思いました」とナタリアさん。空き家バンクやインターネットで物件をいくつも探し、あきらめかけた時に合った運命のような庭付きの中古住宅。「大和町に家を買って暮らすと決めたことで、猫を飼ったり、庭でバーベキューを



したり、自分らしく生きることが叶いました(ナタリアさん)」。庭の手入れや犬を飼うことなど、まだまだやりたいことがいっぱいだと話すお二人。ここで過ごす家族の時間が、とっておきの宝物になりそうです。

地域の方とも少しずつ交流

移住への支援制度を尋ねるため大和町まちづくり政策課へ。「広報誌で見たときは、よく分からなかったけれど、とても分かりやすく話をしてくれたので助かりました。職場の仲間のために、大和町のバス運行について調べる時にも力を貸してもらいました(フェルナンドさん)」。また、地域の自治会とのつながりも大切にしています。「地区の運動会や回覧板、草刈り、花だんの手入れなど、初めてのことはばかりですが、声をかけてもらったら参加するようにしています。少しずつですが、地域の方の名前を覚え



て、話す機会も増えてきました(フェルナンドさん)」。都会のように、公的施設や公共機関に英語表記が少ないことに戸惑うことも多いそうですが、分からない時はとにかく調べて覚えようと努力し続けるお二人。慣れない土地でも、地域社会に積極的に関わろうとする前向きな姿が素敵です。

歴史や文化にも触れたい

とにかく自然が大好きなフェルナンドさん。大和町でおすすめの場所を聞いたところ、「七ツ森とにかく美しい。そこでの景色を撮影して友人に送ると、「日本に、こんな素敵なおところがあるの?」と驚かれますよ」とのこと。山登りや滝めぐりなど、東北各地の自然をもっと満喫したい様子。最近、ナタリアさんが気になるのは、神社や寺、祭りなどの歴史や文化。いろいろな体験を通して、日本のことをもっと知りたいそうです。



● 大山さん、これを体験したい! ●



島田 鈴まつり

町内で約400年続く縁結びのお祭り。代々の館職人の手で受け継がれた鈴細工を求めて、多くの人が訪れる大和町ならではの行事です。ナタリアさんは「鈴づくりに挑戦したい」と興味津々です。

移住者の声 Voices of Immigrants



(40代男性)

七ツ森や南川ダムなどの自然が本当に豊かで、静かに暮らせるのがいい。



(30代男性)

国道4号を通らないで仙台市へほぼ直線で行けるため利便性が良い。子育て支援の補助金が充実している。

まちづくり政策課から 理想の空き家とマッチング!

大和町では、「大和町空き家・空き店舗バンク」として、町のホームページ上に空き家や空き店舗の情報を掲載し、所有者及び利用希望者の橋渡しを行っています。詳しくは11ページ02へ。

CASE
03

広々とした土地を求めて大和町へ 理想の場所をイチからつくる



清々しい雰囲気。友人には
「空気が違う」と言われます。

(しまやっこ♀)

CATEGORY

Jターン

AREA

吉田地区(富谷市から移住)

FAMILY DATA.

桑本裕之さん(43)、碧唯さん(32)。

現在は猫2匹も同居中(しまやっこ♀、ベンジャミン♂)。



見渡す土地のほとんどが桑本さん所有。夢に向けて、少しずつ手を加えています。



ストーブに欠かせない薪は、敷地内で伐採した
木を切って乾燥させたもの。



広大な土地に惹かれて

大和町に移住する2年前から桑本さんが探していたという、将来の夢を叶えるための広い土地。たまたま不動産の情報サイトで見つけたのが、今お住まいの大和町吉田地区の土地でした。広さはなんと1万3千坪。そのほとんどが山林で、敷地内には小川も流れています。その広さを活かして叶えたい夢というのが、乗馬クラブなどで役目を終えた馬たちが、ゆったりと余生を過ごせる場所づくりです。「東日本大震災で津波に流されながらも生き残った馬たちが、私が勤める乗馬クラブで元気に活躍してくれています。その馬たちに、いつか恩返ししたいなと(裕之さん)」。裕之さんは宮城県内の乗馬クラブで馬に関わる仕事を続けながら、碧唯さんは動物病院で仕事をしながら、敷地内の林を切り拓き理想の場所づくりに奮闘しています。

桑本さん おすすめSPOT



台ヶ森温泉 山野川旅館

ドッグランやカフェ併設のペットと泊まれる温泉旅館『台ヶ森温泉 山野川旅館』。「自宅から近いし、こぢんまりとしたお風呂の雰囲気が好きなんです」と話す碧唯さんは、月に2回、日帰り入浴を楽しんでいるそうです。近くに温泉があるのは魅力的ですね。

ログハウスをリフォーム

広大な土地に悠然と建つログハウスは、前のオーナーが建ててから27年が経っていました。別荘だったためか使用感があまりなかったものの、建物維持のための外部塗装と自分たちらしい暮らしのために内外のリフォームをしました。「中古住宅だから移住に関わる補助金は対象にならないと思い込んでいました。ですが、区長さんが親切に声をかけてくれたことで、補助金を申請できました(碧唯さん)」。最近、新設したという薪ストーブは、ログハウスの佇まいに良く似合うスペイン製のストーブ。薪は、山林を切り拓く際に出る木材を裁断し、乾燥させて使っているそうです。兵庫県出身で寒さが苦手だという裕之さんにとって、新しいストーブは冬を乗り切るための強い味方になりそうです。

同世代が増えて欲しい

大和町役場や黒川病院、スーパーや飲食店などが集まる吉岡地区は、新しい住宅が増えているものの、桑本さんが暮らす地域においては、若い世代の定住はまだまだこれから。「富谷市に住んでいた頃は、

Hello!!
TAIWA LIFE!



大和町といえば吉岡地区のイメージしかなかったですね。でも、暮らしてみると自然がいっぱいで、山形県にも隣接しているなんて知らなかったです(碧唯さん)」「地元の兵庫と比べると、東北の人はとても優しく、穏やか。そこが住みやすさだと思います。この地区にも同世代の人がもっと増えて、活気が増して欲しいな(裕之さん)。

空き家の紹介や補助金、子育て世代の支援など、移住・定住のためのサポートが充実している大和町での暮らしを考えてみてはどうでしょうか。



移住者の声 Voices of Immigrants



(30代男性)

中古住宅の購入にも補助金
が使えるので、購入する際
にはとても助かりました。



(40代女性)

車さえあれば町内にスー
パーや薬局は沢山あるし、と
ても便利。

まちづくり政策課から

空き家の購入を支援!

大和町では、建築後20年を経過した空き家及びその土地を購入した場合に補助金を交付しています。
(地区要件あり)詳しくは11ページ02へ。

Hello!!
TAIWA LIFE!

手厚い移住・定住支援

Domestic Migration and Resettlement Support

新しく大和町で暮らす子育て世代を応援！

01

● 子育て世帯等移住・定住応援事業補助金 ●

新たに宮床・吉田・鶴巣・落合地区に移住する子育て世帯が、住宅を購入・新築・リフォーム工事をした際に補助金を交付しています。

最大 **150** 万円

住宅の取得・新築の場合

転入 **120** 万円

転居 **60** 万円

リフォーム工事のみの場合

転入 **70** 万円

転居 **35** 万円

+

子育て応援加算

転入 **20** 万円

転居 **10** 万円

町内業者施工加算

転入 **30** 万円

転居 **15** 万円

03

● 奨学金返還支援補助金 ●

大和町に居住し、宮城県内に就業しながら奨学金の返還を行っている40歳未満の方に、1年間の返還額に応じて補助金を交付します。

最大 **50** 万円

上限 **10** 万円 × 最長 **5** 年間
(1年あたり)

02

● 空き家住宅購入支援事業補助金 ●

町内への定住をお考えの方が、建築後20年を経過した空き家およびその土地を購入した際に補助金を交付しています。

最大 **40** 万円

転入 **30** 万円

転居 **15** 万円

+

空き家バンク加算

転入・転居 **10** 万円

空き家・空き店舗バンク

町のホームページに空き家や空き店舗の物件情報を掲載、「売りたい・貸したい」と考えている所有者と「買いたい・借りたい」という利用希望者との橋渡しを行っています。



04

● 子育て支援住宅整備事業 ●

宮床・吉田・鶴巣・落合地区において、小学生以下のお子さんが中学校を卒業するまで暮らせる賃貸住宅を整備しています。住宅の整備状況や入居者募集の情報は、大和町のホームページ上でご覧いただけます。

入居者への支援

子育て支援住宅入居時奨励金

転入 **20** 万円

転居 **15** 万円

子育て支援住宅入居者子育て応援奨励金

小学生1人につき

5,000 / 月

中学生1人につき

2,500 / 月



移住定住希望者に手厚い支援
大和町ホームページをチェック



Hello!!
TAIWA LIFE!

子育て支援制度

Childcare support system

妊娠時から18歳まで、ご家族とともに子育てを！

大和町の子育て支援策

妊 娠 時

- 初回産科受診費用助成(上限10,000円、非課税世帯のみ対象)
- 妊婦健診受診にかかる費用14回分助成(一部自己負担あり)
- 産婦健診受診費用2回分助成(上限5,000円、一部自己負担あり)
- 保健師、助産師、栄養士による妊婦健康相談
- 妊婦等包括相談支援事業(妊娠中の相談、妊娠8か月頃のアンケート・面談)
- マタニティセミナー
- 母子手帳アプリ「大和町もりすくナビ」
- 不妊検査費用助成
- 不妊治療費用助成(対象:保険診療と組み合わせて実施された先進医療)
- たいわ妊婦支援給付金(2回に分けて最大20万円を給付)

出 産 時

- 未熟児養育医療給付(体重2,000g以下で生まれた未熟児の医療費助成)
- 出産祝い品贈呈事業(絵本セットプレゼント)
- 産後ケア利用料助成
- 新生児聴覚検査費用助成(上限8,000円、一部自己負担あり)
- 第3子以降育児応援祝金(出生祝金)

乳幼児期

0～6歳

- 保健師、助産師、栄養士等による電話相談、家庭訪問
- 新生児訪問
- 子育てすこやか相談(育児相談、発達相談、産前産後相談、栄養相談、歯科相談)
- 子育てセミナー
- 離乳食セミナー
- 乳幼児健康診査、予防接種費用助成
- おたふくかぜワクチン接種費用助成(任意予防接種)
- 子どもインフルエンザワクチン接種費用助成(任意予防接種)
- 母子、父子家庭で18歳以下のお子さんを養育する方の医療費助成
- 乳幼児親子を対象とした幼児クラブの実施
- 家庭教育サロン「ちょこっとままサロン」の開催
- チャイルドシートの無料貸し出し(貸出期間は最長1年間)
- 幼児教育、保育の無償化

小学生

7～12歳

- 就学時健康診断
- 農作業体験や島田飴まつりへの参加など独自の教育課程(大和町地域学校協働活動運営委員会事業)
- 大和町放課後子ども教室「わいわい」
- 小学校5・6年生を対象にしたリーダー育成プログラム「大和っ子未来塾」
- 母子、父子家庭で18歳以下のお子さんを養育する方の医療費助成
- 第3子以降育児応援祝金(入学祝金)
- 子どもインフルエンザワクチン接種費用助成(任意予防接種)
- 各種検定料補助(小学校4年生～中学校3年生対象)

中学生

13～15歳

- 中学校1～3年生を対象とした土曜学習「まほろば塾」
- 母子、父子家庭で18歳以下のお子さんを養育する方の医療費助成
- 第3子以降育児応援祝金(入学祝金)
- 子どもインフルエンザワクチン接種費用助成(任意予防接種)

高校生

16～18歳

- 高校への通学費用助成(上限金額10,000円/月)
- 無利子の奨学資金制度あり(大学生、短期大学生、専門学生を対象とした制度もあり)
- 母子、父子家庭で18歳以下のお子さんを養育する方の医療費助成
- 子どもインフルエンザワクチン接種費用助成(任意予防接種)

3人目以降の
お子さんに
お祝い金
あり



0～18歳まで入院、通院にかかる医療費無料
あんしん子育て医療費助成

※所得制限なし

給食費無償
小学校・中学校は





注目SPOT!!

七ツ森湖畔公園

気の合う仲間やファミリーでキャンプやバーベキュー、春のお花見や秋の芋煮会など思い思いに大自然の中で満喫できます。テニスコートや遊具、広場も完備。ダム資料館ではレンタサイクルも!

星空サブローPARK



アウトドアなら大和町

七ツ森ふれあいの里

七ツ森湖を望む高台にバンガローとテントサイトを完備した本格派キャンプ場。

花野果ひろば七ツ森

町内産の野菜や果物、花や農産加工品、山菜やキノコ、手作りの漬物やお弁当が店内いっぱい。濃厚ソフトクリームはイチオシ!

HELLO TAIWA LIFE!

休日はリフレッシュ!

七ツ森トレッキング

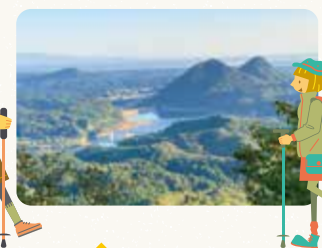
大和町のシンボルでもある「七ツ森」。七つの山には登山道が整備され気軽に大自然が楽しめます。撫倉山展望台からの360度の絶景は圧巻。七つの山に祀られる薬師如来を1日で詣でる「七薬師掛け」で無病息災が叶うとも。七ツ森湖を望む高台にはバンガローやテントサイトのある「七ツ森ふれあいの里」がありアウトドアの拠点になっています。



庄巻の花嫁道中

島田飴まつり

良縁を願う縁結びの祭りとして毎年12月14日に行われます。この日にだけ販売される「島田飴」は良縁を引き寄せる縁起物の飴として多くの方が買い求めに訪れます。



了美ヴィンヤード&ワイナリー

約15haの広大な敷地にブドウ畑とワイナリー、レストランや直営ショップ、1棟1室の宿泊棟があります。地元食材を使った料理とワインのマリアージュは「了美Wine&Dine」で。

夜も素敵!



自社畑の葡萄100%



公園も充実



八谷館跡

室町時代後期の城館跡の南部を公園に整備し、春のお花見シーズンは満開の桜と水仙が楽しめる憩いの場として親しまれています。

職住近接で充実したオンタイム!

自然も、暮らしも、仕事もすぐそこ!

工業団地の集積に合わせた新たなまちづくりが進み、吉岡まほろば地区はスーパーなどの商業施設が集まり、新たな居住・商業エリアが形成されています。東北自動車道や国道4号により交通アクセスも良好で、仙台市中心部へ車で約40分。教育・医療・買い物など生活環境も整い、特に移住・子育て支援制度も充実した自然・産業・教育・医療がバランスよく揃った職住近接の住みやすい町です。



職

大和リサーチパーク



住

すべてが近くにある、
ちょうどいい暮らし…
大和町ならそれが実現します!



大和町役場

吉岡地区

誰にでも優しい公共交通、バス&タクシー!!



大和町民バス「宮床線」

【バスターミナル～宮床～もみじヶ丘～宮城大学】の区間(33停留所・定時定路)に1日5.5往復の町民バスを運行しています。



予約制乗り合い デマンドタクシー

利用したい日時を電話などで予約。その時間帯に予約された方々を乗り合い方式で、自宅や指定場所から目的地まで送迎するタクシーです。

高齢者タクシー

大和町に1年以上住所があり、75歳以上の高齢者、65歳以上の免許自主返納者に対して、タクシー運賃などの一部を助成しています。

福祉タクシー

大和町に1年以上住所があり、身体障害者手帳1級から3級(内部疾患)、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級から2級を持つ方に対してタクシー運賃などの一部を助成しています。

大和町からのアクセス



仙台市まで最速 **35** 分

車：東北自動車道(大和IC～仙台宮城IC)

南北に国道4号と東北自動車道が走り大和ICも整備されている。仙台駅行き的高速バスや路線バスなどがあります。自家用車があると便利な地域ですが、町内移動は民間乗り合いバスや町民バス(1回乗車200円)、デマンド型乗合タクシーや福祉タクシーも運行しています。



高速バス 約 **40** 分

大和町バスターミナル～仙台駅

車 約 **45** 分

大和町から国道4号経由で仙台駅へ
(有料道路を使用しない場合)

路線バス+地下鉄 約 **60** 分

大和町バスターミナル～泉中央駅(40分)
泉中央駅～仙台駅(地下鉄南北線20分)

ACCESS

東北自動車道

川口JCT～大和IC(約4時間35分)
仙台宮城IC～大和IC(約30分)
盛岡IC～大和IC(約1時間50分)

東北新幹線

東京駅～仙台駅(約1時間30分)→大和町(各交通手段)
盛岡駅～古川駅(約1時間)→大和町(車で約30分)

飛行機

仙台空港から車で約50分
仙台空港駅～仙台駅(約20分)→大和町(各交通手段)

暮らしやすい大和町



平均気温
13.4℃



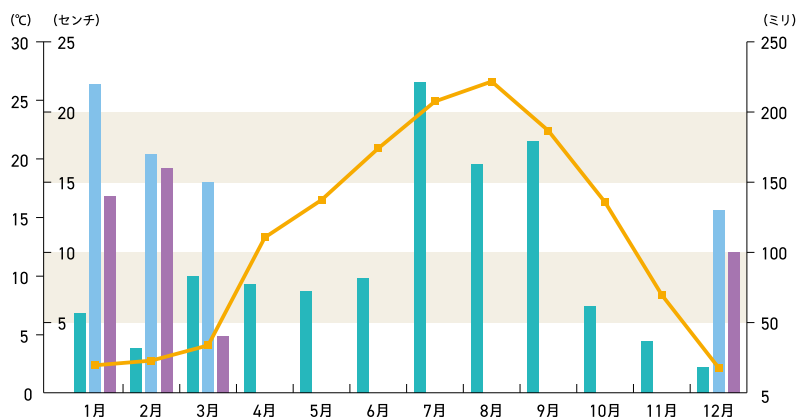
年間降水量
1082 ミリ



年間降雪量
61.0 センチ



最深積雪
16.0 センチ



※平均気温・平均降水量・年間降雪量・最深積雪は2024年気象庁(古川)のデータより

お問合せ

大和町まちづくり政策課

〒981-3680 宮城県黒川郡大和町吉岡まほろば一丁目1-1
TEL.022-345-1115 MAIL.seisaku@town.taiwa.miyagi.jp

移住に関する
情報はこちら



子育て支援に
関する情報はこちら

